

ひかわ生協 地域密着型デイサービス ふらみんご

2024 年度 第 1 回 運営推進会議 報告書

日時：2024 年 9 月 24 日（火）14：00～14：30

会場：あっとホームひかわ食堂

参加者：出雲市健康福祉部高齢者福祉課 様

住民代表 様、 様

利用者家族 様

斐川生協病院院長 医師

ひかわ生協専務 専務

介護事業部副部長

デイサービスふらみんご主任

介護事務

司会： 書記：

議事

I、自己紹介

II、事業活動報告

- ① 稼働報告
- ② 活動内容
- ③ インシデント・アクシデントについて
- ④ 苦情・要望について
- ⑤ 事例紹介

III、質疑応答

（問）地域のお店に行かれてどうでしたか。

（答）職員と一緒に作業活動に必要な道具などを買いに行きました。何年かぶりに自分で歩行し、買い物ができたことをとても喜ばれました。

（問）自宅からデイサービスに通う利用者だとその日にデイサービスのことを話せるが、住宅に入居している方は、日々の様子が分かりません。可能なら家族へ伝わるおたよりなどがあると嬉しいです。

（答）毎月ふらみんご新聞の発行しており、利用者様にお渡ししています。今後は、家族様

にも見ていただけるように検討していきたいと思っております。

(問) この頃は、デイサービスで友達ができ、毛糸で編んだ鍋つかみをもらうこともあるようです。以前のデイサービスの時よりも楽しく、前向きに通っています。デイサービスへ行く準備も1時間前には行ける準備が終わっています。

(答) 以前のデイサービス利用時より、前向きに通っていただけることを私たち職員も嬉しく思います。デイサービスへ行く準備も早くしてくださること、利用者様のしたいことをしてほしいという思いが少しずつ形になり、嬉しく思います。

←エーブック(リハビリ現場における目標設定プロセスを支援するiPadアプリ)

(問) ADOC を使用しておられますが、現在は要介護3より介護度が低い方が通っておりますが、介護度4より高い方は希望されないですか？

(答) デイサービスでは、入浴サービスを希望される方が多いです。ふらみんごの浴槽はご家庭にあるようなまたぎを必要とする為、車椅子をご利用の方やご自分での入浴が難しい方などには、設備の整っているつむぎやきずなの利用を案内しております。

(問) ADOC はふらみんご以外でも使用されていますか？

(答) ADOC 自体は、病院のリハビリで使用しているところが多く、デイサービスでの利用は近隣ですとふらみんごだけだと思います。周りのデイサービスでの使用実績は聞いておりません。実際に使用してみて、現状の満足度や再評価したときに満足度が上がっていると評価しやすく、導入して良かったと職員間でも話しています。

(問) 日々デイサービス等利用後、家族には様子や体調変化があるときに情報が逐一報告されていますか？

(答) 先ほどもご意見いただきましたが、家族様にも新聞が行き届くように検討していきたいと思っております。

体調変化の報告は、都度電話にて連絡させていただいております。

(問) 日々の様子が、看多機利用時は一人ひとり毎回連絡帳に様子が書かれていてよく分かって良かったです。デイサービスでは出来ないですか？

(答) 以前は、デイサービスでも毎利用後に様子を連絡ノートにてお伝えしておりました。記録と請求ソフトが連動しているものを導入した際、連絡ノートの中止について、家族様に同意確認をし、希望されるご家庭には個別対応として手書きで様子を書かせていただいております。

今後ともご意向に沿って柔軟に対応していこうと思っております。

(問) 情報提供は、家族様の希望に沿ったやり方で対応してもらえるということでしょう

か？今までの方法が、日々の様子をお互いに知れるので良いのではないのでしょうか？

（答）ご相談いただければ対応いたします。

（問）体調変化などあればその都度教えていただきたいです。

（答）専門職と家族様で情報共有し、その都度ご相談させていただいております。今後も続けてまいります。

（問）1日定員18人利用だが、現状の利用人数が少ないように感じます。

（答）2.3月はコロナ感染の影響で休止しており、4月からリニューアルとして事業を再開しております。こちらに記載しておりますデータが7月時点のものになります。現在では、水曜日利用者様は、15人いらっしゃいます。まだ、曜日によっては、少ない日もありますので今後も声掛けを続けていこうと思っております。

デイサービスふらみんご運営推進会議

2024年度 第1回 運営推進会議 報告書

別紙

当初豪雨のため、書面会議としておりました際、いただきました質疑になります。今回、口頭にて回答いたします。

I. 質疑応答

(問) 本年 95 歳になります老母が週 3 日、皆様にお世話になっていきますことに大変感謝しております。こうした生活にも家族は疲れ気味となり、本年 2 月から約 3 カ月間、徳州苑にお世話いただきました。長老であることは、良いことでありますが、他方家族等の（自由度がない）も大変であります。ふらみんごの関係者の皆様にはこれからもよろしくお願いします。

(答) 在宅での介護は、様々な制約も伴い大変だと思います。少しでもご家族の負担が軽減できるよう、取り組みたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします

(問) デイ利用の方から行くのが楽しみ、職員さんにしっかりサポートしてもらっているよと話を聞きました。デイでの活動を通じて生活に自信も持たれるように感じます。今後もよろしくお願いします。

(答) ありがとうございます。今後も楽しく通って頂けるよう努めて参ります。

(問) 私がまだ勉強不足で要介護、要支援の内容が理解出来ず、はっきり言ってわかりかねます。

(答) 介護保険制度では、様々な病気から常時介護を必要とする場合や、日常生活に支援が必要な場合に介護の必要度に応じて介護サービスを受けることができます。どの程度、介護状態や要支援状態にあるかどうかの程度判定を行うことが要介護認定です。要支援 1，要支援 2，要介護 1，要介護 2，要介護 3，要介護 4，要介護 5 と分かれています。ご不明な点がございましたら。いつでもご連絡いただけたらと思います。